

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	令和５年度第１回高松市美術館協議会
開催日時	令和５年８月１日（火）１３時３０分～１５時００分
議題	（１）会長及び副会長の互選について （２）令和４年度事業報告について （３）令和５年度事業計画について （４）その他
公開の区分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開
上記理由	
出席委員	小方委員、古川委員、岡委員、田野委員、松原委員、Page 委員、吉田委員、植原委員、三井委員、上野委員、木下委員、堀本委員
傍聴者	０ 人 （定員 ５人）
担当課及び連絡先	美術館美術課業務第二係 823-1711

会議の経過及び結果

【開会】

部 長 －あいさつ－
 事 務 局 委員紹介
 事務局職員紹介
 事 務 局 委員出席者数による会議の成立を報告
 会議の公開についての了承を求める
 全 委 員 同意

【議題（１）会長及び副会長の互選について】

委 員 会長に小方委員、副会長に古川委員を推薦
 全 委 員 同意

【議題（２）令和４年度事業報告について】及び【議題（３）令和５年度事業計画について】

会議の経過及び結果

事務局	資料に沿って事業の実施内容等及び事業計画を説明
委員	資料に前年度との比較やグラフがあった方が分かりやすいとの意見
事務局	令和３年度は休館していた日が多く、令和４年度と比較することが適正かどうかといったこともあったが、次回から前年度との比較やグラフを記載するようにしたいと回答
委員	美術館を積極的に利用した学校の美術教育のスキーム構築について質問
事務局	現在、小学校６年生を対象としたサンクリスタル学習の前後に美術館学習を行うといった取組みを実施しているが、さらに積極的に利用されるよう学校への周知に努めたいと回答
委員	寄贈された作品の積極的な活用について質問
事務局	今年度、第３期コレクション展に合わせ、エントランスホール、ブランチギャラリーを活用し、寄贈された作品の展示を予定していると回答
委員	子どもが関心を持てるような取組みが集客につながるのではないかと提案
事務局	展覧会のチラシを各学校に配布してきたが、今回の上田薫展では初の試みとして、小学校・総合センターで実際の作品を見てもらう機会を設けたところ、好評を得たので、今後も条件が整えば実施したいと回答
委員	中学生向けプログラムの充足について提案
事務局	３年に１度、コレクション展を中学生のキュレーターに担当してもらう取組みを行っているが、今後、学生に限らず、年代を絞った企画を検討したいと回答
委員	高松市美術館とは違った環境を生かした塩江美術館での取組みについて質問
事務局	８月５日の美術館の日に中学生によるワークショップを予定しているが、屋外で実施することで、自然との一体感を感じられる特色のある取組みとなっている。今後もこのような取組みを続けたいと回答
委員	美術館の日について、高松市美術館と塩江美術館が同日に開催すると、１日で両館に行くのは難しいので、別の日に実施することについて提案
委員	ミライエとの連携や、ＮＰＯとの協働について提案
委員	３５年間の来館者数、特別展の来館者数の上位５位、収蔵品の貸出実績、それらを踏まえた美術館の評価や今後の在り方について質問
事務局	３５年間の来館者数、特別展来館者上位５位及び収蔵品の貸出実績数について回答 最も多く貸し出した作品は、田中敦子の《電気服》で海外の１３施設に貸し出しをしている。また、直近では、オランダのアムステルダム国立美術館へ讃岐漆芸を６点ほど貸し出した。また、ニューヨークの近代美術館やグッゲンハイム美術館等有名な美術館への貸し出しもしている。３５年間の評価については、展覧会や作品の貸出において一定の評価はいただいていると思うが、平

会議の経過及び結果

- 成30年度に地域における創造的・文化的表現活動のための環境づくりに功績のあった館として、地域創造大賞（総務大臣賞）を受賞していることから形としても表れている。今後は、高松市美術館の歴史を土台とし、市民の皆様に「美術館へ行こう」と気軽に思っただけのような館の運営に取り組みたいと回答
- 委 員 子ども、高齢者、障害者がアクセスアーツで一つの空間に来て作品を見ながら対話できる環境ができないか提案
- 委 員 高松市美術館が輩出してきた作家に焦点を当て、作品展を構築してはどうか提案
- 委 員 美術館の所蔵品が海外の有名な美術館に貸し出されていることを広報してはどうか提案
- 事 務 局 所蔵品がどこに貸し出されているかは、館のレベルを測る上でも大切なことであるが、市民の方にはあまり知られていないので、館内でのパネル表示やホームページ等への掲載を検討すると回答
- 委 員 エントランス活用事業について、公募方法等について質問。美術館を身近に感じてもらえる良い機会なので、もっと広く周知してはどうか提案
- 事 務 局 市報、ホームページで公募した。今後はプレスリリースも検討すると回答
- 会 長 教育委員会からの諮問について、「令和4年度事業報告について」及び「令和5年度事業計画について」集約した意見を付して答申することに了承を求める
- 全 委 員 同意

【議題（4）その他】

- 事 務 局 開催中の特別展及び常設展の案内及び事務連絡
- 副 会 長 これから25年に向けて、高松市は大きく飛躍の年であり、インバウンドも多くの方から注目をされている地域なので、高松市美術館の価値をしっかりと広報してほしいと提案
- 会 長 来館者の年齢層を調べ、ターゲットを絞った展覧会や海外の貸出作品を集めた展覧会の開催について提案。また、市民へのアピールの方法として修学旅行生や海外からの旅行者を美術館へ呼び込んでみてはとの提案
- 会 長 ー閉会ー